

# 公益社団法人 日本交通計画協会

## 2019年度 定時社員総会議事録

1. 開催日時 2019年9月13日（金） 17時00分より17時55分まで

2. 開催場所 ホテルメトロポリタンエドモント

本館2階 「波光」の間

所在地：東京都千代田区飯田橋3丁目10番8号

3. 社員現在数 91名

4. 定足数 46名

5. 出席社員数 63名（内議案議決書提出者35名）

6. 出欠状況 別掲のとおり

7. 議案

承認事項 第1号議案 2018年度計算書類及び財産目録の承認の件

第2号議案 理事及び監事の選任に関する件

第3号議案 役員年報酬限度額総額の承認の件

報告事項 報告第1号 2018年度事業報告

報告第2号 2019年度事業計画書

報告第3号 2019年度収支予算書

8. 会議の概要

（1）定足数の確認

定刻に至り、業務執行理事石川雅康は開会を宣言し、本日の社員総会は定款第17条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことを報告した。

（2）代表理事挨拶

代表理事谷口守より開会にあたっての挨拶が行われた。

（3）議長選出

業務執行理事石川雅康は、定款第15条により本会議の議長は代表理事が務めることとなっていることを説明し、また、理事の職務分掌により、谷口守代表理事が本会議の議長を務めることとなることを報告した。

#### (4) 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第20条第2項により議事録署名人は次の7名となつた。

- ・代表理事 谷口 守（議長）
- ・代表理事 中田康弘
- ・業務執行理事 石川雅康
- ・理事 岸井隆幸
- ・理事 川畠信之
- ・理事 飯塚義和
- ・理事 石川次男

#### (5) 議案の経過及び承認の結果等

報告事項として以下について報告を行い、また承認事項として以下の議案について承認を諮った。

##### 報告第1号 2018年度事業報告

議長は上記1報告につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、2018年度の事業報告の説明を行った。2018年度の社員異動状況、社員総会開催、理事会開催、刊行物等発行状況、講習会・シンポジウム等開催状況、海外調査、広報・研究成果発表関係、国際会議・催し物等開催協力状況、研究部会活動、自主研究活動、受託調査研究事業状況を説明した。

##### 第1号議案 2018年度計算書類及び財産目録の承認の件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、2018年度の計算書類及び財産目録の主な項目を説明した。

また、曾田監事、須原監事による業務監査及び会計監査が行われ、その結果特段の問題がない旨の報告を曾田監事より受けた。

議長は報告第1号及び第1号議案につき一括して議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、第1号議案について採決を諮ったところ、出席社員全員一致で承認した。

## 第2号議案 理事及び監事の選任に関する件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により理事・監事選任候補者について以下のように説明した。現在就任中の理事・監事全員が、本日の定時社員総会の終結の時をもって任期満了となる。理事・監事より在任上限年齢に達した理事1名並びに監事1名を除く理事・監事を重任として提案した。

重任理事候補者として、現代表理事 谷口守を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、谷口守氏を理事として承認した。

重任理事候補者として、現業務執行理事 石川雅康を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、石川雅康氏を理事として承認した。

重任理事候補者として、現理事 岸井隆幸を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、岸井隆幸氏を理事として承認した。

重任理事候補者として、現理事 川畠信之を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、川畠信之氏を理事として承認した。

重任理事候補者として、現理事 飯塚義和を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、飯塚義和氏を理事として承認した。

重任理事候補者として、現理事 石川次男を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、石川次男氏を理事として承認した。

重任監事候補者として、現監事 曽田祐司を候補者として検討しており、議長は本件につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で可決し、曾田祐司氏を監事として承認した。

### 第3号議案 役員年報酬限度額総額の承認の件

議長は上記議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、2019年度の役員の年報酬限度額の内容と算定方法についての説明を行い、2018年度第4回理事会において承認された2019年度の予算額と同額であることを説明した。

議長は議案につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議が提出されなかつたことから、改めて採決を諮ったところ、出席社員全員一致で承認した。

報告事項として以下について、報告を行った。

#### 報告第2号 2019年度事業計画書

#### 報告第3号 2019年度収支予算書

議長は上記2報告につき一括して報告を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、2019年度の事業実施方針と、それに基づく具体的な事業計画について説明をした。2019年度は、2018年度と同様の事業を展開する予定であること、自主研究として重点的に取り組むテーマが6項目であることを説明した。本年度は、①BRTシステムに関する研究、②次世代地域交通に関する研究、③都市内における歩行者空間に関する包括的研究、④公共交通によるMaaSの実現に向けた課題検討に関する研究、⑤海外展開に向けた新交通システム標準化検討に関する研究、⑥今後の自主研究実施に向けた準備調査の6項目を選定し、2018年度実施の研究については継続して行いたい旨説明した。

続いて業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により2019年度の収支予算について以下のように説明した。経常収益については、2018年度内受注分を勘案した事業規模を見込み605,572千円と予想し、経常費用については601,287千円と予想している旨説明した。その結果、最終的な当期一般正味財産増減額は118千円の増となる旨説明した。

議長は両報告につき議場に意見を求めたところ、特段の質疑、異議はなく、出席社員全員一致で了承した。

## 9. 閉会

以上をもって2019年度定時社員総会の議事を終了したので、議長谷口守は、17時55分閉会を宣し解散した。

上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、議長及び出席した理事は下記に記名、押印する。

以上

2019年9月13日

公益社団法人 日本交通計画協会 2019年度定時社員総会

議長 谷口守

(代表理事)



議事録署名人

中田康弘

(代表理事)



議事録署名人

石川雅康

(業務執行理事)



議事録署名人

岸井隆幸

(理事)



議事録署名人

川畑信之

(理事)



議事録署名人

飯塚義和

(理事)



議事録署名人 石川次男  
(理事)



本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康  
事務局参事 柴崎慶一朗

